

3.11 いわて

文化復興支援

フォーラム

平成 30 年 3 月 11 日 日 13:30

(13:00 開場 / 全席自由)

もりおか町家物語館 浜藤ホール

【第一部】 いわて震災詩歌 2018 優秀作品授賞式
朗詠劇 ~公募震災短歌から~

【第二部】 ディスカッション
「文化芸術の市民参加とコミュニティ形成」

定員 80 名 | 入場無料 (要予約)

入場ご希望の方は、「お名前」「ご連絡先」を
下記申込先までご連絡ください。定員に達し次第切となります。
あらかじめご了承ください。

【申込・問合せ先】
特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター
TEL : 019-604-9020
MAIL : kaze@iwate-arts.jp
WEB : <http://iwate-arts.jp>

主催 盛岡市、特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター、
特定非営利活動法人盛岡まち並み塾



したまち小劇場祭

2018

東日本大震災から7年目を迎える今年。被災した方々や、被災地に寄り添う方々から短歌を募集しました。寄せられた作品の中から数篇を、短歌朗詠劇として上演します。また、文化芸術に造詣の深いゲストをお招きし、ディスカッションを行います。

3.11 いわて文化復興支援フォーラム

【第一部】 いわて震災詩歌 2018 優秀作品授賞式

朗詠劇 ～公募震災短歌から～ 構成・演出：坂田 裕一

東日本大震災から7年目を迎える今年。被災した方々や、被災地に寄り添う方々から短歌を募集しました。寄せられた作品の中から数篇を、短歌朗詠劇として上演します。

| 出演 |



二階堂 芳子

盛岡市生まれ。幼少より NHK 盛岡放送児童劇団に所属後、NHK 盛岡放送劇団に入団。NHK 盛岡放送局制作のラジオやテレビ番組に出演。その後「劇団帯の会」に25年間所属、解散後は劇団結を旗揚げ、平成26年退団まで代表を務める。



鏡 浩史

文学座等で演劇を学んだのち同劇団制作業務に従事。現在、おでってホール、もりおか啄木賢治青春館での文化事業に携わる。朗読劇『高橋克彦百物語』、文化復興支援フォーラム『詩劇』等出演。

| 演奏 |



鈴木 牧子

盛岡市在住。ジャズピアニスト。「鈴木牧子カルテット」で横浜や吉祥寺ジャズコンテストなどで入賞。県内外で音楽活動を続けている。2016年12月、米木康志、小松伸之、奥野義典と共演の初リーダーアルバム『My Dear』を発表。2017年には発売記念ツアーを盛岡すべいん倶楽部、弘前ジャズルームユニオン、吉祥寺サムタイム、新宿ピットインで行う。キャラホールジャズ鑑賞講座講師、NHK ラジオ第一「まじえ5時」パーソナール。



山井 真帆

一戸町出身。二戸演劇協会 the 雲人所属。主な出演作品に、二戸演劇協会 the 雲人『誰もがリーダー誰もがスター』、朗読劇『事故の死角』、劇団赤い風『風のように、風のように』、二戸市民文士劇『みちのく忠臣蔵～相馬大作物語』など。



永井 志穂

劇団赤い風所属。朗読劇の主な出演作品は2012年朗読劇『12の贈り物』より『野ざらしの唄』『桃の花が咲く』、2016年『あの日から』出版記念朗読劇『水仙の三日』など。

【第二部】 ディスカッション

「文化芸術の市民参加とコミュニティ形成」

文化芸術に造詣の深いゲストを招いて「文化芸術の市民参加とコミュニティ形成」をテーマにディスカッションを行います。

| 出演 |



佐東 範一

NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN) 代表。三陸国際芸術祭プロデューサー。80年-94年舞踏グループ「白虎社」舞踏手兼制作者として活動。96年米・NYにて1年間のアートマネジメント研修。01年 NPO 法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN) を京都にて設立。以降、日本全国にて社会とダンスをつなぐ様々な活動を行っている。11年震災以降、被災地にて「習いに行け!東北へ!」、14年より「三陸国際芸術祭」を開催。



溝口 昭彦

1960年福岡県生まれ。1983年より岩手県内の公立中学校・高等学校教員として盛岡・釜石・花巻・宮古で勤務。現在は、盛岡と宮古を拠点に制作を続ける。現在岩手大学教育学部准教授。専門は絵画表現を起点とした複合媒体表現の研究。



こむろ こうじ

1965年生まれ。岩手県演劇協会副会長。日本劇作家協会、日本演出者協会所属。岩手県内の市民劇場、劇団の立ち上げ支援を行う。主な作品『KENJI』（盛岡劇場創作舞台）『平行螺旋』（劇団もしよむ）

| コーディネーター |

坂田 裕一

(特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター理事長)
岩手県演劇協会会長、公益財団法人全国公民館連合会理事など。また、日本演出者協会会員でもあり、いわてアートサポートセンターや所属する劇団赤い風の演劇公演の演出を多数手がけている。震災後はいわて文化支援ネットワークの設立を主導するほか、二戸市民文士劇やみやこ市民劇などの市民参加劇の演出を担当。



会場周辺地図



アクセス

《バス》盛岡駅東口13番乗り場「矢中営業所行き」乗車、南大通二丁目下車。
《徒歩》Nanakより20分、仙北町駅より20分、南大通二丁目バス停より7分。
《タクシー》盛岡駅より10分、仙北町駅より5分。※駐車場16台分ございます。